

★教育工学研究会 (ET)

専門委員長 宮寺庸造 副委員長 中村勝一

幹事 東本崇仁・森本容介 幹事補佐 中山祐貴・倉山めぐみ

◎本研究会は参加費が必要になります。

ISS の技報完全電子化研究会に関する御案内ページ

https://www.ieice.org/iss/jpn/notice/e_gihou.html

日時 5月19日(土) 9:20~15:15

会場 国立特別支援教育総合研究所(横須賀市野比5-1-1. <http://www.nise.go.jp/cms/6,0,57.html> TEL [046] 839-6808, 6803, 6827 棟方哲弥)

議題 特別支援教育・福祉支援／一般(情報保障が実施されます)

1. ブレンディッド学習における学習者の内省指標が学習成果予測に及ぼす効果
○中山 実(東工大)・六浦光一・山本洋雄(信州大)
2. 面接授業「初歩からのパソコン」におけるチェックリストの分析
○柳沼良知・高橋秀明・広瀬洋子・秋光淳生・仁科エミ・三輪真木子(放送大)
3. オブジェクト指向における段階的な開発とテスト駆動を誘導する応用 Java 演習の支援システム—整列算法のコードの修正と拡張を題材とする演習進行の仮想実験とユーザ評価— ○石井怜央・辻 健人・富永浩之(香川大)
4. カードゲーム戦略を題材とした応用 C プログラミング演習の支援と実践—最終大会における手役分布による得点傾向の分析— ○清水 赳・村山弘明・花川直己・富永浩之(香川大)
5. 授業集中度を向上させるための Moodle 教材閲覧履歴の共有と履修者に与える効果の分析 土橋 喜(愛知大)
6. 触察に適した建築物模型のサイズに関する検討—3D プリンタの視覚障害教育・福祉への応用—
○渡辺哲也・佐藤加奈(新潟大)
7. 対話型絵本生成システム IO 3 K の提案 ○藤野紗耶・森 直樹・松本啓之亮(阪府大)

午後(13:25~)

8. 知的障害特別支援学校における情報モラル教育の現状と課題—質問紙調査による検討— 爲川雄二(東北大)
9. 重度肢体不自由児のための文字(言語)学習支援システムの開発 ○竹島久志・小笠原 新・児玉雅明・遠藤良峻・小林拓矢・昌浦克希・菊地 悟(仙台高専)・佐々木千穂(熊本保健科学大)
10. 小・中学校及び特別支援学校教員を対象としたタブレット端末を活用した地域支援に関するニーズ調査—特別支援学校のセンター的機能に焦点を当てて—
○二村 俊・棟方哲弥・新谷洋介・横尾 俊・神山 努・杉浦 徹(特総研)
11. 特別支援学級を対象とした算数文章題の構造理解支援システムの利用効果
○山元 翔(近畿大)・平嶋 宗(広島大)

◆IEEE Education Society Japan Chapter 協賛

☆ET 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

6月16日(土) 南山大[締切済] テーマ:先進的演習支援／一般

7月14日(土) 函館高専[5月11日(金)] テーマ: Learning Analytics と学習データ／一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

森本容介(放送大)

E-mail: morimoto@ouj.ac.jp

◎研究会発表の第1著者は、1研究会あたり1件までです。

◎原稿締め切り日までに原稿がアップロードされない場合には、自動的に発表キャンセルとなります。原稿がない発表は原則認めていませんので御注意下さい。

◎原稿は、4または6ページでお願い致します。5ページは極力お避け下さい。3ページ未満、7ページ以上は認められません。

◎本研究会の取り組みなど、詳細はET研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/iss/et/>